

台東区就学前教育・保育の今後の取組みの検討 中間のまとめについて

1 台東区就学前教育・保育の今後の取組みの検討について

本区ではこれまで、幼児教育共通カリキュラム「ちいさな芽」による幼稚園・保育園・こども園が共通の考えに立った就学前教育・保育の推進や、「子ども・子育て支援事業計画」により、待機児童解消に向け、人口推計やニーズ調査を踏まえた施設整備を進めてきた。

一方で、幼児教育・保育の無償化や幼稚園の入園者数減少など様々な変化や課題に的確に対応していく必要があることから、就学前教育・保育の今後の取組みについて、教育委員会と区長部局で構成する「台東区就学前教育・保育の今後の取組み検討会」において検討を行った。

本検討会では、平成24年9月に提言がなされた「台東区就学前教育・保育のあり方について」において示された課題と対応策に対して、これまで実施してきた取組みを整理し、新たに生じた課題を明確化したうえで、今後の取組みについて検討した。

2 台東区における就学前教育・保育の基本的な考え方

(1) 台東区の幼児教育の基本理念

平成23年に定められた「台東区の幼児教育の基本理念」や「台東区の幼児教育がめざす子供の姿」は、その後に「台東区基本構想」、「台東区教育大綱」等の策定・改訂や、「幼稚園教育要領」、「保育所保育指針」等の改正があった現在も変更の必要がないことを確認した。

(2) 「台東区幼児教育共通カリキュラム ちいさな芽」について

公私や施設の枠を超えた共通の考え方に立った就学前教育・保育の推進や小学校教育と幼児教育の円滑な接続等を目指し、継続的に策定されており、様々な検証や研修を実施することで普及・活用を進めている。

3 平成24年以降の台東区の就学前教育・保育を取り巻く環境と各施設の現況

(1) 就学前教育・保育を取り巻く環境

「子ども・子育て支援新制度」の施行、「幼児教育・保育の無償化」の開始や、本区における「子ども・子育て支援事業計画」に基づいた保育施設の整備など、就学前教育・保育を取り巻く環境の変化と、台東区の就学前人口の推移及び待機児童の推移についてまとめた。

(2) 各施設の現況

幼稚園、保育所等、認定こども園の特色と園数及び園児数の推移についてまとめた。

4 「台東区就学前教育・保育のあり方について【提言】」に対するこれまでの対応

平成24年に提言がなされた、今後の対応を要する5つの課題とその対応策に対して、提言で示された留意点も踏まえたこれまでの取組みについてまとめた。

| 課題 | 提言における対応策 | これまでの対応 |
|----------------|---|--|
| 就学前教育・保育の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児教育共通カリキュラムの活用 ・ 連携の強化 ・ 就学前教育・保育環境整備の積極的な推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ちいさな芽実践推進訪問」の継続的な実施により、「ちいさな芽」に基づいた適切な指導や援助のあり方の周知と活用を推進している ・ 「連携の日」による意見交換や、合同研修の実施により幼児教育の発展・充実に寄与している ・ 保育環境の向上を目的とした補助金による施設整備により児童福祉の増進を図っている 等 |
| 待機児童解消と就学前人口増加 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「台東区保育所等整備計画」の推進と見直し ・ 総合的で柔軟な教育・保育施策の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「台東区保育所等整備計画」を見直し、保育サービスの充実等を実施し、「台東区子ども・子育て支援事業計画」において、教育・保育の量の見込みを算定し、保育施設の整備を進めている ・ 民間の保育施設の誘致や区有地等の活用等により施設整備を進めている 等 |
| 保護者のニーズの多様化 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者が選択できるメニューの拡充 ・ 既存施設の活用 ・ 新施設における教育・保育の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 通常保育に加え、延長保育、いっとき保育等、各施設が保護者のニーズに対応したメニュー提供や利用者支援を実施している ・ 区立幼稚園において週2日程度の預かり保育を試行した ・ 台東幼稚園を整備改修し、たいとうこども園を開設した 等 |
| 配慮を要する子供への対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 人員配置等による支援体制の強化 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別支援教育支援員の配置や、障害児の受入等に要する費用を補助し、各施設において支援体制の充実を図っている |
| 地域の子育て支援機能の強化 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 各施設における子育て支援事業の充実等 ・ 地域の拠点としての施設の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 入園前体験イベント等を実施し、地域の子育て家庭の支援に努めている ・ 認定こども園を新たに3園整備し、子育て不安に対応した相談活動等を実施している 等 |

5 新しい課題と今後の取組み

平成24年の提言から、これまでに生じた課題を、「教育・保育の質の向上」と「教育・保育の提供体制」に分けて、今後の取組みについて検討を行った。

| | 課題 | 今後の取組み |
|------------|--|---|
| 教育・保育の質の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・施設種別を越えた連携 ・教育・保育を支える人材の確保と育成 ・指導体制の強化 ・教員の負担軽減 ・医療的ケア児への対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・各施設が保護者ニーズや社会背景の変化など様々な状況に対応できるよう長所を生かしながらより一層の連携を進める ・必要な人材の確保に努めるとともに、研修の拡充等による幼稚園教諭や保育士等の育成にさらに取り組むことで教育・保育の質の向上を図る ・指導監査体制の整備や、巡回訪問を拡充する ・ICTの積極的活用や会議の回数減、リモート開催の推進により負担軽減を図る ・関係部署・機関との緊密な連携のもと個々の状況に応じた適切な支援に取り組む |
| 教育・保育の提供体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・多様なニーズへの対応 ・連携施設の設定 ・就学前教育・保育の適正な提供体制の検討 | <ul style="list-style-type: none"> ・就労等で保育が必要な場合でも就園先として選択できるよう区立幼稚園の預かり保育の試行内容を拡充する ・連携施設の設定が円滑に進むよう、各事業者との調整を図る ・園児数の動向等の検証と、人口推計、ニーズ調査の結果の検討を踏まえて「子ども・子育て支援事業計画」に反映させる |

6 今後のスケジュール

令和4年第1回定例会 子育て・若者支援特別委員会に報告「今後の取組みまとめ」